

2023-24 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530



世界に希望を生み出そう

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 渡辺 敬藏
幹事 宮崎 秀剛
奉仕プロジェクト
委員会委員長 寺島 英樹
会報写真担当 朝倉 久仁男

令和6年2月26日(月) 第25回 通算第1687回例会

・例会日/月曜日 12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第24回例会 点鐘 12:30

◇会長あいさつ
渡辺 敬藏 会長

◇開会点鐘 渡辺 敬藏 会長

◇ロータリーソング
「我等の生業」
ソングリーダー
佐藤 慶行 会員



本日は安部ガバナー補佐、佐藤壮一郎分区幹事、飯田美恵子分区幹事をお迎えしての今月2回目の例会です。安部ガバナー補佐には後ほどスピーチを頂きたいと思います。よろしくお願いいたします。



◇四つのテスト唱和
高橋 智弘 会員



16日に、石川会員、黒澤会員と私の3人で鈴木哲氏に会い、入会を前提として3月の卓話をお願いしてまいりました。

今月の理事会についてご報告します。能登半島地震への義援金は支援基金積立金より25万円を拠出する。戦略計画委員会からは地区運営規定修正案が上程され承認されました。その他については理事会報告を見ていただきたい。

◇お客様並びにビジター紹介

- 国際ロータリー第2530地区東北第一分区
ガバナー補佐 安部 敏弘 様
- 国際ロータリー第2530地区東北第一分区
分区幹事 佐藤 壮一郎 様
- 国際ロータリー第2530地区東北第一分区
分区幹事 飯田 美恵子 様
- 米山記念奨学生
稽(けい) 鐘源(しょうげん) さん

2月は「平和構築と紛争予防月間」となっておりますが、残念ながら世界の様子は異なったものとなっております。ロシアのウクライナ侵攻は2年を過ぎており、パレスチナ自治区ガザの問題は4カ月を過ぎております。国連や国際司法裁判所なども機能不全に音言っていると言える状況です。

国内の能登地震については、復旧が遅々として進まないようで、道路は少しずつ通じるようになってきましたが、上水道の復旧はままならず苦労しているようです。

◇2月米山記念奨学金 給付

米山記念奨学生
稽(けい) 鐘源(しょうげん) さん

その原因は、水道管が抜けたり、破断したり、はたまた浄水場の配水池などのコンクリート構造物が破損して水がためる事ができなくなったりしているためです。

以前宮城県沖地震の折には、いたるところで管が抜け復旧に多くの時間をかけることとなりました。この反省から全国的に水道管の耐震化が図られることとなりましたが、能登地域はその耐震化が全国平均よりも低く、被害が大きくなり、復旧に長い時間が必要となっているようです。インフラの機能維持が重要となっています。

本日は、安部ガバナー補佐のスピーチがありますのでこれまでとします。



◇幹事報告

宮崎 秀剛 幹事

○お知らせ

- 3/2、3（土日）ホテル華の湯にて会長エレクトセミナー（PETS）が開催されます。当クラブより寺島英樹会長エレクトが出席いたします。
- 3/6（水）ウェディングエルティにて「台湾・福島のロータリークラブ交流会」が開催されます。参加希望の方は事務局までご連絡をお願いいたします。
- 2月ロータリーレートは1ドル147円となっておりますのでお知らせいたします。

委員会報告

◇プログラム・出席・スマイリングボックス小委員会報告

西形 健吉 委員長



○安部敏弘 県北第一分区分区ガバナー補佐

今日は、貴クラブへの訪問楽しみにしておりました。よろしくお願ひ致します。

○佐藤壮一郎 県北第一分区分区幹事

本日のガバナー補佐訪問、よろしくお願ひ申し上げます。

○飯田美恵子 県北第一分区分区幹事

本日もよろしくお願ひします。

○渡辺敬藏会長

本日は、安部ガバナー補佐、佐藤壮一郎幹事、飯田美恵子幹事をお迎えしての例会です。よろしくお願ひ致します。

○宮崎秀剛幹事

ガバナー補佐安部様、分区分区幹事佐藤様、飯田様、ようこそ福島西ロータリークラブの例会にお越し下さいました。後ほどスピーチも宜しくお願ひします。ロータリー財団佐藤慶行委員長のスピーチも楽しみにしております。

○久米允彦会員

二本松あだたら RC 様、ようこそおいで下さいました。

○寺島英樹会員

安部ガバナー補佐、ようこそ！スピーチよろしくお願ひ致します。

朝倉久仁男会員／大平謹一郎会員／黒澤信之会員／斎藤武二会員／佐藤卓立会員／佐藤慶行会員／高梨哲男会員／高橋智弘会員／西形健吉会員／野尻榮一会員

本日のスマイリングBOX 集計 17件 34,000円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム

◆ロータリー財団委員会スピーチ

佐藤 慶行 委員長

今年度、財団委員長を仰せつかりました佐藤です。

本日、ガバナー補佐クラブ訪問の貴重な時間の中で5分間頂きましたので、昨年12月9日行われました地区財団補助金セミナー開催出席のご報告をさせていただきます。西クラブでも、今年度そして昨年度より以前から、この補助金を活用しての多くの奉仕活動の実績が御座いますし時間の関係も御座いますので、基本的なスケジュールの再確認と、次年度の実施より変更となりました箇所がありますので、そのご報告をさせていただきます。



2024-2025年度(寺島会長年度)の地区補助金申請と報告のサイクルと致しまして、今年度スタートの、昨年2023年7月から、今年24年2月までが調査・プロジェクトの内容・予算の検討の期間となります。

先ず、重要となるのが、地区主催の「地区補助金管理セミナー」への出席(冒頭の通り昨年12月9日開催に出席済)加えて、クラブと地区との実施年度のクラブ会長・会長エレクトの署名がされた覚書(MOU)提出(提出期限は、1月末日)が必要となり、いずれか一方が欠けても申請資格取得とはなりません。ちなみに、西クラブはこの二つ条件を満たしております。これで、地区補助金の申請を行えます。

次に、補助金申請書提出となりますが、期限は、2024年3月31日までとなっております。今回、新たな書式となりますのでお間違えの無い様にとの事でした。

そして、様式H0-100(地区補助金受取人情報書式)の提出となります。こちらは提出期間がございまして、提出期間は、2024年7月1日から31日までとなっております。

続きまして、プロジェクトの実施期間となりますが、財団本部からの地区補助金承認後、来年2025年4月中旬までが実施期間となります。承認前のプロジェクトの実行は、認められておりません。(承認は、おおよそ今年、8月～9月頃の予定)

そして、プロジェクト終了後の報告書となります。これの最終締め切り日は2025年5月末日までとなっておりますが、プロジェクトの実施期間が2025年4月中旬までとなっているため、基本は、プロジェクト終了後2カ月以内の提出が求められております。

次に、今回の補助金申請にあたり大きな変更点があります。1クラブの申請最大補助額は3年前の年次寄付の25%で、これまでの通りではありますが、これまでは、補助金申請額の一律50%以上となっておりますが、これまでのクラブ負担額が見直されまして、クラブ負担割合額となりまして、負担割合は、補助金申請額の、0.1～1.0の係数を持つてのクラブ負担割合額と変更となりました。

この係数は、年次寄付(会員一人当たり150\$以上の目標)の達成率の割合いでの振り分けとなっているようです。西クラブは、3年前の年次寄付額: \$3,493.10で一人当たり平均\$151.87と目標達成となっておりますが、ぎりぎりの達成率のためかクラブ負担割合は

福島西ロータリークラブ会報

×0.5 となりクラブ負担割合はこれまでと変わらずとなっております。

これを、\$1=147円で計算しますと、次年度、地区補助金申請可能額=¥128,380 以下 クラブ負担割合額・・・×0.5により¥64,190以上となります。

参考に、福島クラブは、一人当たり平均寄付額\$204.66によりクラブ負担割合が、×0.1となっております。

この負担割合は、今後継続となるかはわかりませんが、より多くの年次寄付をすれば、3年後の地区補助金を利用したプロジェクトを行う際には、より多くの補助金申請はもとより、より少ないクラブ負担金額での実行が可能となるので、皆様、より多くの寄付をした方が良いでしょう。このことについては、各自判断頂きたくお願い致します。

最後となります。活舌も悪く、早口でお聞き取り難いところもあったと思いますが、お詫び申し上げます。

以上、ご報告とさせていただきます。
ありがとうございました。

◆ガバナー補佐スピーチ

国際ロータリー第2530地区県北第一分区
ガバナー補佐 安部 敏弘 様



先月29日に開催されました貴クラブ40周年式典にお招き頂きありがとうございました。そして盛會に開催されました事、誠にありがとうございました。

さて、最初に1月20日の後期地区委員会総会第2回ガバナー補佐会議の報告を申し上げます。

能登半島地震支援金については、地区から200万円をRI2610地区ガバナー事務所へ送金することとなりました。各クラブからの支援金送金は、3月29日までに地区でまとめて、一括で送金しますが、クラブから直接送金も可能です。その際は、地区で記録に残すため地区ガバナー事務所についていく送金したのかを報告をして頂きたいとの事です。決して、支援金の額を見る訳では無いので、皆様のお気持ちを支援金として、ご協力をお願いします。

能登半島被災地域が早期に復旧し一日でも早くRI2610地区(富山31クラブ・石川33クラブ)の全64クラブ(2,502人)の会員が通常通りの例会が出来ることを切に望みたいものです。

次に郡山アーバンRC(創立1997年27周年会員27名内女性12名)と郡山コスモスRC(創立2004年20周年

17名内女性2名)の合併について経過説明がありました。新クラブ名は、郡山アーバンコスモスRCとなり、本年1月1日付けにてRI理事会承認となりました。この結果、RI2530地区は1クラブ減って全60クラブとなりました。

今年度上期の会員数の推移

	7/1年初	内女性会員		12月末	内女性会員	会員増減
RI2530会員数	2,168	172 7.9%		2,197	183 8.3%	+ 29
県北第一分区	349	32 9.2%		358	37 10.3%	+ 9

県北第一分区+1.3% 県北第一分区+2.0%

ちなみに、地区内RCの昨年末時点会員数20人以下クラブは12クラブです。

県北第二分区	中央分区	会津分区	県中分区	いわき分区	県南分区	
全6クラブ	全9クラブ	全10クラブ	全6クラブ	全8クラブ	全8クラブ	
梁川	17福島グローバル	15会津若松南	17小野	14いわき内郷	18白河南	13
			滝根	3いわき常盤	11東白河	12
				いわき桜	9矢吹	11
					須賀川ぼたん	11

(分区内全クラブ20人以上の分区は、県北第一分区7クラブ・相双分区6クラブ)

当面、県北第一分区内での合併事案は、無いと思いますが、福島県の人口が急激に減少しており、他分区に於いては喫緊の課題となるかも知れません。

福島県の人口



次に、次年度(2025-26年度)泉田征慶(ゆきたか)ガバナー年度のガバナー補佐分区推薦手続きの説明があり、本年度末6月30日までに推薦を済ませる様、確認がありました。当県北第一分区は、クラブ輪番制ですので福島RCから輩出となり、相良元章会員が候補者として既に推薦することになっています。



ガバナーノミネー
泉田 征慶氏
(浪江RC)
職業分類: 土木建設業



2025-26年度県北第一分区
ガバナー補佐候補者
相良 元章氏
(福島RC)
職業分類: ガス供給

次にロータリー財団及び米山記念奨学会の寄付について、昨年12月末時点の状況報告がありました。例年、この時点では未納クラブがありますが、年度末までには各クラブとも寄付を完了される様お願い致します。

さて、ここからは、県北第一分区の分区事業についてお話しさせていただきます。

今年度の分区完了事業は、昨年10月28日ホストクラブ福島21RCにて、ポリオ根絶キャンペーンと併せて分区フェロシップ事業（公）福島県国際交流協会との共催で「第一回 外国人のための日本語スピーチコンテスト」をとうほうみんなの文化センターで開催しました。福島県内での予選会で選ばれた9か国16名の出場者と来場者200名での大会でした。当日は、私と菅野良二福島南RC会長、小林利光福島21RC会長も審査員を務めました。出場者は、日本に来てまだ半年から数年と短いにも関わらず私よりも日本語が上手く？そして普段気付かない私たちの日常会話が外国人から見ると不思議？なことが分かってとても面白く、そして外国人に対する私の多少なる偏見も恥ずかしく思った次第です。これからは、外国人に会っても躊躇せずやさしい日本語で話しかけたいと思いました。



去る、1月13日ホストクラブ福島中央RCにて「青少年会議」をテルサホールで開催致しました。テーマを「みんなで学ぼう！みんなで気づこう！一人ひとりの個性を！DEIの推進」として、藤野美都子福島医大特任教授「身近なところから考えるDEI」との基調講演の後、渡辺浩子地区ロータリーアクト委員会委員長、芳賀裕地区ラーニングファシリテーターを講師にグループ別分科会を行い、その後グループ別ワークショップ、テーブル毎発表を行いました。

福大留学生や米山記念奨学生素直な意見に感銘し、私自身もDEIの勉強になり、より一層対人関係でDEIを意識した対応を心掛けねばと改めて思いました。



次に、2月10日ホストクラブ福島南RCにて「次年度幹事セミナー」を行いました。「幹事としての心得」をテーマとし、阿久津肇パストガバナー講師の元、次年度幹事及び次次年度幹事予定者の研修を行ない「幹事に求められるロータリー知識」をパワーポイントで詳しく且つとても分かり易くご指導頂きました。“幹

事は、クラブ運営における執行面の代表役員であり、決して黒子ではない。クラブ会長と幹事はパートナー”との言葉がとても印象に残っております。

貴クラブにおかれましては、次年度幹事は、大ベテランの佐藤宗弘会員です。あらためて初心に戻ってベストを尽くされますことをご期待申し上げます。



ここからは、これからの分区予定です。先ず、これは分区事業ではありませんが、3月6日に福島南RCが中心となり、台湾8ロータリークラブ25名の福島県来訪をお迎えし、「国際ロータリー第2530地区県北第一分区・台湾RC様との交流会」をエルティで開催致します。これは、今年1月16日から福島台湾チャーター便が再開されたのを機に3月5日に台湾の財界人(全てロータリアン)の方々が就航記念として来県します。来県2日目の夜にロータリー交流会を開催することになりました。近年何かと話題の台湾ですが、台湾人は平均年3回の海外旅行を計画しており、渡航先は日本が50%とダントツ首位との事です。この数字からも親日国台湾がうかがえます。また、台湾は小さい島国と思っていたのですが、ロータリークラブが12地区、クラブ数979クラブ、会員数35,924人と、とても活発に活動されております。

県北第一分区ロータリアン45名の参加を予定していますので、この機会に台湾ロータリアンの方々と親交を深められます様、皆様のご参加をお願い致します。



次に3月16日ホストクラブ二本松 RC にて、「IM インターシティミーティング」を二本松市民交流センターで開催します。IMの目的は、都市間・クラブ間の多くのロータリアンが一堂に会し、ロータリー情報を学び、親睦を図るための会合です。テーマ案は、「メンタルヘルスとウェルネス」です。また、この4年間コロナ禍でIMでの親睦を図る最良の手段イコールお酒の有る懇親が出来ませんでした。今年こそは『酒は大七、うまさは第一で乾杯！！』と、内藤二本松 RC 会長初め実行委員会でご企画しますので、皆様楽しみにしてください。

次に4月13日ホストクラブ福島 RC 様にて、「新会員セミナー」をエルティにて開催します。今年度は、「県北第二分区との合同 新会員オリエンテーション」で、ホストクラブ福島北 RC、コ・ホスト福島 RC となり、講師を阿久津肇パストガバナーと佐藤吉弘パストガバナー補佐(福島北 RC)をお願いしまして、ロータリークラブ入会5年未満のロータリアンに参加して頂きます。入会歴5年以上の方でもご参加可能ですので、「ロータリー学びの機会」としてご参加頂ければ幸いです。

次に4月20日ホストクラブを貴クラブにお願いしまして、「県北第一分区親善ゴルフ大会」をパーシモン CC にて開催致します。ロータリアンゴルファーの方々の腕試し、運試し、そしてクラブの名誉をかけて大いに楽しんで頂きたいと思っております。

今年度分区事業の締め括りとしまして、6月1日ホストクラブ二本松あだたら RC にて、『県北第一分区交流会』をアーバンホテル二本松で開催します。この行事は、例年には無かった行事ですが、コロナ禍でクラブ間ロータリアン同士フェースツーフェースの交流がままならない状況が続いておりました。ようやくコロ

ナも2類相当から5類となったので、今年度ガバナーの右近ガバナー輩出分区としまして、一年間の右近ガバナーの慰労と感謝の気持ちを込めて、そして県北第一分区ロータリアンの絆を再認識し友情をより一層深めたいと思いで、私より本多二本松あだたら RC 会長にお願いしました。只今、開催実行委員長のもと企画中でとのことです。この私の意をお汲み取り頂きまして、何卒、ご賛同・ご参加頂けます様お願い申し上げます。

以上、今年度残すところあと4か月あまりとなりましたが、この間、「皆様と共に面白くて楽しいロータリー活動」を行って参りたいと思っておりますので、今後ともご支援ご協力をお願い申し上げます。

Create Hope in the WORLD and Enjoy the Rotary Pride.

そして、ロータリーの特別月間今月は、「平和と紛争予防/紛争解決月間」です。

ウクライナやパレスチナに争いのない平和な日々が一日でも早く来ることを願いつつ、ロータリーで平和を築く機会を模索して行きましょう。

結びに貴クラブの益々のご発展をご祈念申し上げます、私の卓話と致します。

ご清聴ありがとうございました。

◇閉会点鐘
◇会報カメラ担当

渡辺 敬蔵 会長
朝倉久仁男 会員